

# Sokkuan Tye

ソクアン タイ

vision track



## 奇抜なイラストレーションと多才な表現方法を用いる シンガポール発のマルチアーティスト

illustrator

# Sokkuan Tye

ソクアン タイ

クアラルンプールのThe One Academy Of Communication Design卒業後、Ogilvy & Matherのアートディレクターを経て、現在はフリーのアーティストとして、シンガポールを拠点にイラストレーション、グラフィックデザイン、刺繍アート、プロダクトデザインなどの他分野で活躍中。

彼女の代表作の一つである"Sophie Black (ソフィー\*ブラック)"は、邪悪であると同時に可憐であり、ぼさぼさの髪、濃いまつげ、青白い肌をしており、体中に縫い目が走っているキャラクターである。"Sophie Black"はいくつものプロジェクトに起用され、Absolut Vodkaとのコラボレーションで Sokkuan自身がデザインした限定版のハンドミラーなどにも登場している。また、Sokkuanは近年「クラフト的」な領域に移行し、織物を使用したコラージュや大規模なインスタレーションを創作している。

「Kuih-muih(シンガポールのおいしい料理のモビール)」というプロジェクトでは、2011年のパリの現代アートフェア「Cutlog」、また2012年、シンガポールの人々の家で開催されたポピュラーアート展「Open House Occupy Tiong Bahru」で展示された。そして進行中のプロジェクト「Sadako's unfashionable fashion diary - not really about fashion (貞子のオシャレではないファッション日記 - 本当はファッションの話ではない)」は、日本のホラー映画『リング』の人気キャラクター貞子から着想を得た一連の奇抜なイラストレーションと写真である。井戸から現れる、髪の毛の塊で顔を覆われたこの超自然的な生き物は、旅をしており、サルトリアリスト (ファッションの人) としての性向を持っており、奇妙なマスクを身につけていると再考されている。

# Media

vision track







# Commission Works

vision track



サダコ・タイツ・シリーズ・その一







### サダコ・タイツ・シリーズ・その七

落ち込んでも、痛くても、迷っても、泣いても、恨んでも、  
疲れても、絶望しても、酔っぱらっても、辛くても、くだらなくとも、  
怒っても、やりたくなくても、死にたくても、鼻くても、  
起きたくなくても、悲しくても、何も感じられなくとも、  
見えなくとも、このタイツをはいて、**生きぬきなさい！**

(理由? 自分で考えて)























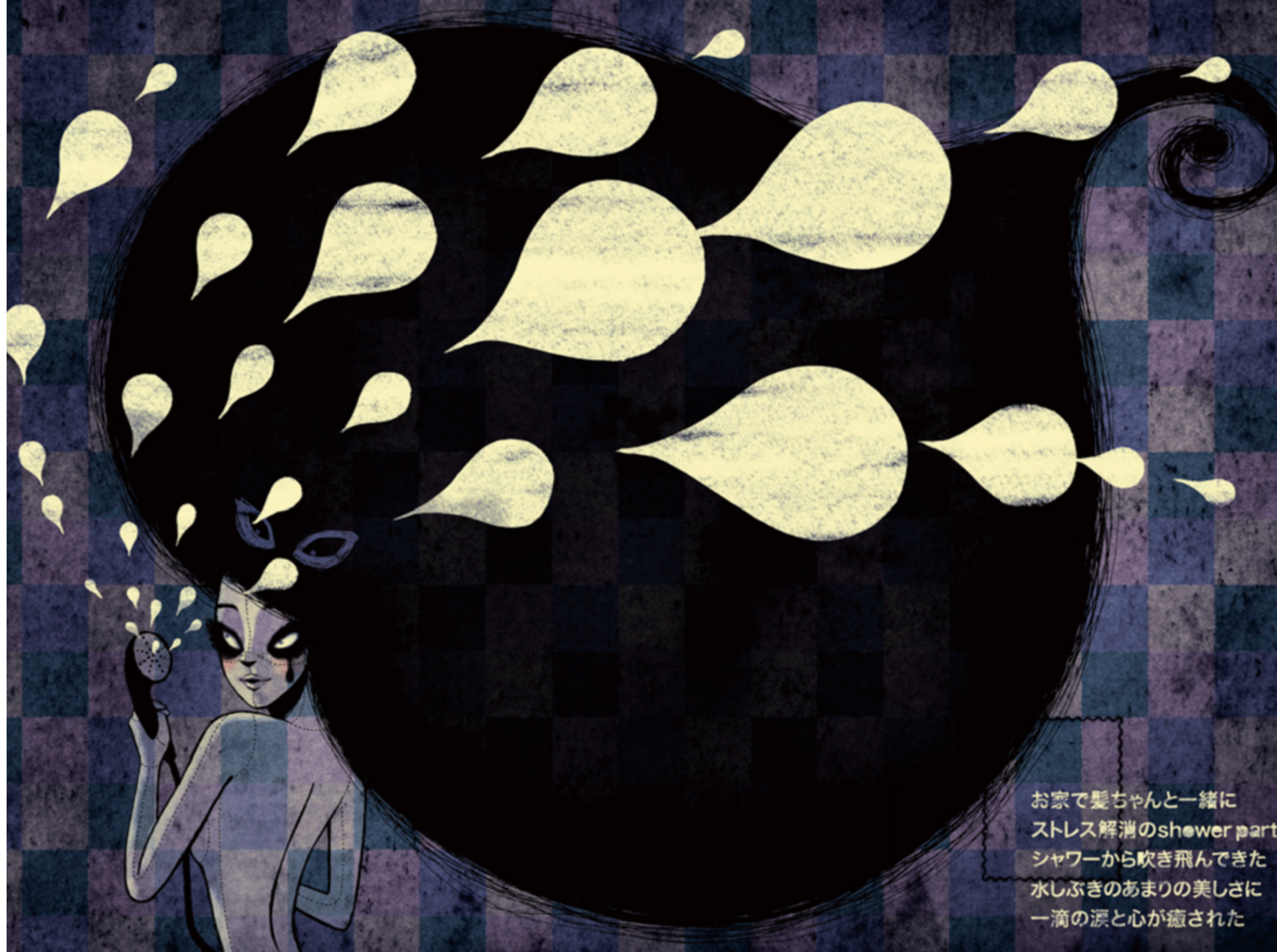






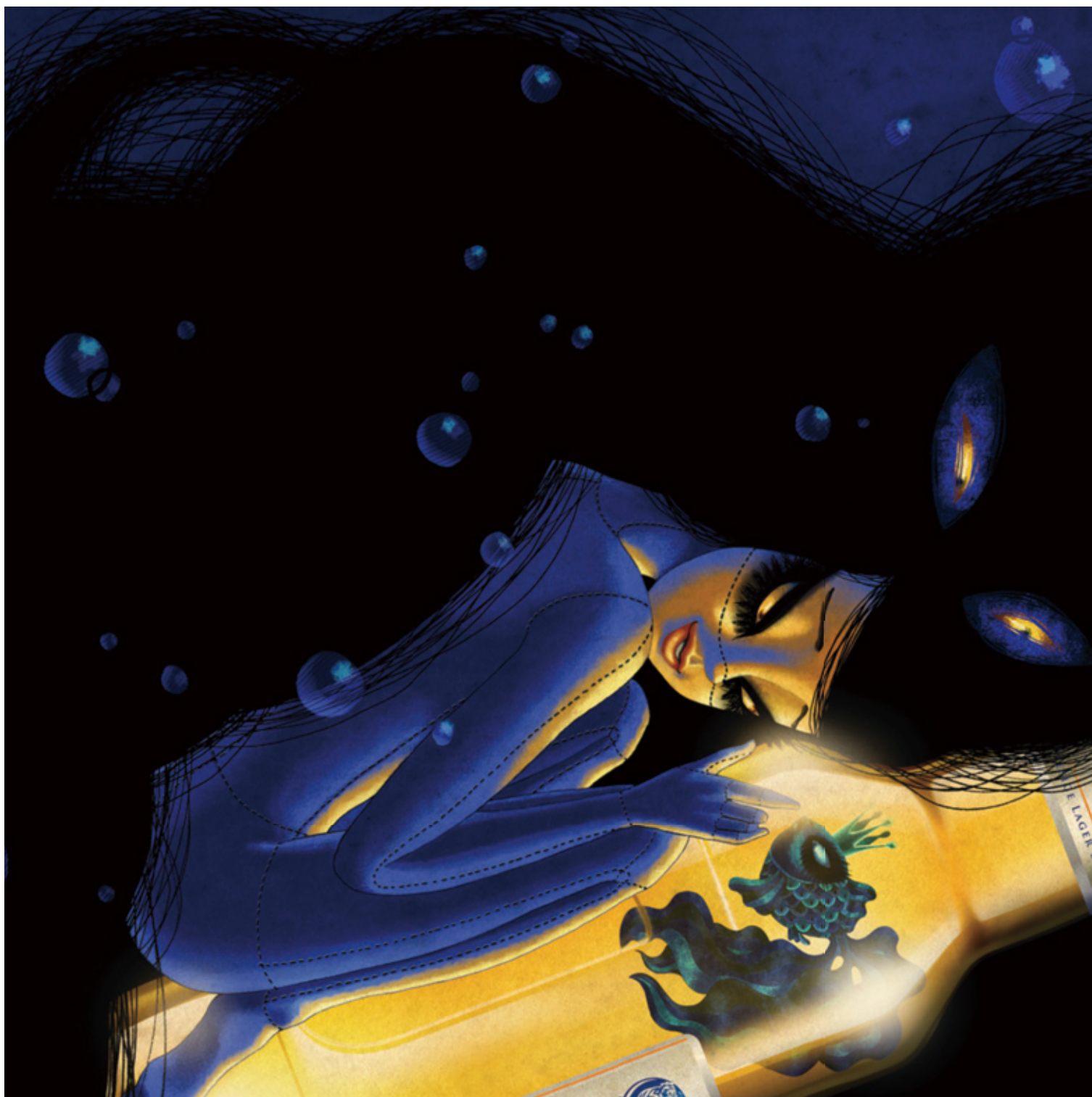






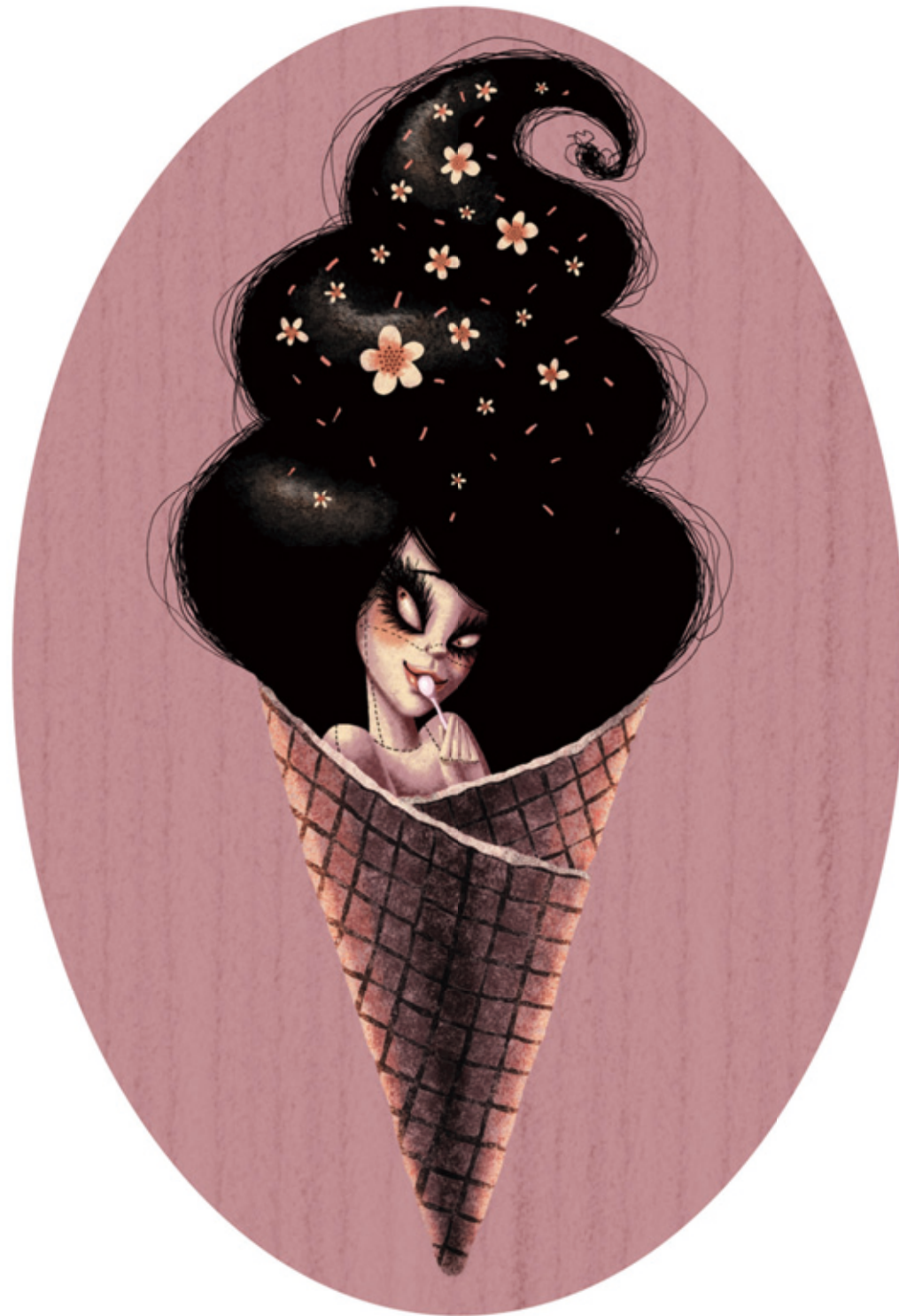
お家で髪ちゃんと一緒に  
ストレス解消のshower part  
シャワーから吹き飛んできた  
水しぶきのあまりの美しさに  
一滴の涙と心が癒された













i want to say something wise here...  
but i can't think of  
anything to say...

don't  
try...  
e







金八 年六月  
天香画



浮世絵の女になってみた  
浮世サダコの一言

浮世のすべてが  
消えて行くのは  
いつの間に。

念力だけは永遠だ。  
サダコ







担当：光富章高 mitsutomi@visiontrack.jp

vision track

TOKYO

141-0031 東京都品川区西五反田3-8-3 町原ビル2F  
T 03-3493-3456 F 03-3493-3445

OSAKA

530-0047 大阪市北区西天満 2-8-1 大江ビル210  
T 06-6316-7363 F 06-6316-7365